

2012年5月20日 主日礼拝

司会 ①二見兄 ②野口兄 ③広山兄

奏楽

祈禱 ①梅津兄 ②綴木兄

賛美 聖歌232番 (Never worry, Never hurry)  
(われゆだね・I surrender all)

「ヤベツの祈り」

聖書 ①② 詩篇103篇1～5節(838頁)  
③ 詩篇23篇1～6節(766頁)

音楽 ① 北島美佐子姉

②③ WINGS

証詞 ① 秋田宏兄

② 熊谷祥子姉

メッセージ ①②「後悔と未練を委ねて」 倉知契副牧師

③ 「神様は気前がいい」

「世の光」「ライフライン」説教者・村上宣道先生

賛美 「明日はどんな日か」 (献金)

主の祈り

祝禱

「あなたはわたしの敵の前で、わたしの前に宴を設け、わたしの  
「うづべに油をそそがれる。わたしの杯はあふれます。」  
(詩篇三十三の五)

## 石の枕

日本のキリスト教界が成長しないことの原因のひとつは、変化を恐れることである。人々は失敗を恐れて、かたくなに自分が心地よく感じるものにしがみつき、そして変化に抵抗を続ける。その結果、牧師は心筋梗塞(神近拘束)になる？！

1940年代、スイス製の腕時計は超一流、世界最高の品質を誇っていました。そのおかげで、世界の腕時計の80パーセントを占めていました。50年代の終盤になると、デジタル時計がスイスの時計会社の経営者にもたらされます。ところが彼らはこの新しいアイデアを排除。われわれには最高の時計があり、最高の時計職人がいるではないか。そこで、このデジタル時計を開発した人物は、このアイデアを日本のセイコーに売り込みました。(ジョン・マクスウェル)

先日「カンブリア宮殿」で富士フィルムの大変化による大成功を観て唖然としました。コダックに勝っても、デジタル時代には勝てっこない、というのが世界の空気でありました。牧師として大きな教訓を得ました。

42年前にこの教会に就任した28才の若牧師は、数えきれないほどの変化に挑戦しました。未信者の音楽家(藤山一郎氏やX氏)をお呼びしたり、ギターを使っておこられたり、当時考えられないアイデアは、日曜朝の礼拝を同じプログラムで2回することでした。日本中で2回礼拝は一ヶ所のみ。決めて発表してから、あまりの心配で、その先を走っている牧師に電話したら、「危険だからやめた方がよい」というアドバイスでした。でも工夫して考えぬいて大成功。やがて朝礼拝を4回も、あの「路地裏教会」(ヤオヤさんからコンニチワ教会)でやって大盛況。同時に子ども集会もやった。まだスリッパに履き替える時代。

座間の天台の教会(坂の上の雲?教会)では、対話集会もやった。

新築のチャペルをこわして、大和に移るといふ冒険は、牧師のビジョンを信じてくれなければ前進できない離れ業でした。あれから20年。その間、年間100人を越える受洗者の年は8回。まさに神業!主に栄光!!

今回、大胆にも音響と映像の変化に挑戦した。簡単なことではない。神様のご期待にお応えできる教会になるために、牧師の健康、特に心臓が強められ、教会に一致が与えられるように、祈りに祈って支えてほしい。

\*今日の説教者村上先生は、1966年以來の恩人牧師です。感謝!

### 【大和ニュース】

- ・ 受洗おめでとう! ①鈴木乙松兄②鈴木マキ姉 \*鶴川病院にて・満理姉のご両親。
- ・ 本日は村上先生をお迎えてきて大感謝です。先生のご聖務のため祝福を祈ります。
- ・ 本日、入門講座Ⅲ、SS教師会、VIP日吉、J.Plus等あり。
- \*「フリーマーケット」は第3礼拝後、Tガーデンにて。収益は東日本の為。お楽しみ下さい。

- ・ 今週も祈禱会を大切に! 講師はブラジルの中田宣教師です。水曜夜と木曜朝。
- ・ 準備祈禱会は、金曜夜9時から。説教は大塚伝道師。
- ・ 週末礼拝は、土曜夜6時から。説教は佐々木補教師。
- \* グリーンキャンペーンは土曜朝11時。 \*イスラエル再会の会は来週日曜13:15。

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう!

Aコース:ヨハネ7章~10章 Bコース:歴代志上1章~19章